



たんぽぽだより

平成 30 年 10 月号 No39

砂川市病児・病後児保育施設

Tel 0125-54-2278

涼しい秋風に高く澄んだ空、大きく深呼吸したくなるような気持ちの良い季節ですね。のびのびと身体を動かして遊んだり、秋の自然や味覚に触れる体験を楽しみたいですね。秋は気温差が激しいので『かぜ』をひきやすい時期でもあり、体調管理に十分気をつけて元気に過ごしましょう。

気をつけよう！



手足口病・水痘症 警報発令

滝川保健所管内において流行がさらに拡大する可能性がありますので注意しましょう。手洗い・うがいをしっかりとって感染予防をしましょう！



病児・病後児保育施設の様子

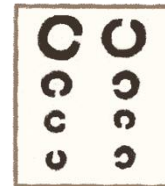
玄関は『アンパンマン』がお出迎え！保育室の壁面は『秋』になりましたよ。本格的な『かぜ』の流行シーズンの前に『病児・病後児保育』の登録をおすすめします。 🎃



10月10日は 目の愛護デー



子どもの目は毎日発達していて、両目の視力機能は6歳頃にほぼ完成と言われています。その後に視力が低下するのは、幼い頃の姿勢や体の動かし方が関係しているそうです。自然の中で十分に遊ばせ、外の景色をたくさん見せることでお子さんの視力を育てていきましょう。



こんな見方は危険信号！

テレビや絵本に近付いて見る

- ・ 明るい戸外でまぶしがる
- ・ 目を細めて見る
- ・ 上目遣いに物を見る
- ・ 目つきが悪い、目が寄っている
- ・ 見る時に首を曲げたり、頭を傾けたりする

このような症状が見られると斜視や弱視の可能性が考えられます。子どもは視力が悪いことを自覚できないため、上記のような症状がないか普段から気にかけて見るようにしてください。